

相原市長マニフェスト（政策宣言）の中間評価結果を公表

相原正明市長マニフェストの実施状況については、毎年公表することになっています。初年度の昨年は市の内部評価を行い、公表しました。本年度は相原市長就任後2年を経過したことから、客観的、専門的に中間評価を行うため、外部の団体に依頼しました。マニフェストの通信簿ともいえる評価結果のあらましについてお知らせします。

市長マニフェストの通信簿

中間点の評価は78点

マニフェストとは、議員や首長選挙などの立候補者が、自ら掲げる政策について、期限や財源などの数値を入れて具体的に記述した選挙公約のことです。「相原正明マニフェスト」は3つの基本姿勢、5つの戦略目標、50の政策宣言からなり、市の総合計画の中に組み込まれ、実現に向けて推進中です。

今回評価を依頼した早稲田大学マニフェスト研究所（北川正恭所長）は、マニフェスト検証大会を開催するなど、国内では専門的、先駆的研究所の1つです。

評価は市長任期4年のうち2



6月3日の市定記者会見で評価結果を発表する、早大マニフェスト研究所の林紀行事務局長

年経過したことから、中間評価として平成18・19年度を対象に実施。100点満点中78点となりました。評価の観点は、①マニフェストの実行過程②進捗よく度③取り組み全般④の3つの項目に分かれ、その合計が総合評価となっています。

項目ごとの主な評価内容は、次のとおりです。

② マニフェストの進捗よく度（30点／40点満点）

進行具合について、市全域にかかわる全体編（23政策）の評価は下表のとおり。自治区ごとの政策を掲げた地区別編（27政策）を含めた50政策の評価は、Aが36政策（72％）、Bが11政策（22％）、Cが3政策（6％）となった。

① マニフェストの実行過程（33点／40点満点）

市として「マニフェスト実施状況管理表」で内部管理を行っており、マニフェストが行政運営の計画、実行、評価、見直しの各段階に組み込まれている。

良い点

市職員との関係について、当選直後に市長が自ら講師となりマニフェスト講演会を開催。また職員向けのメールや訓示などでマニフェストについて言及するなど、自治体のトップとして、マニフェストを実現しようとするリーダーシップが確立されている。

改善要

市長のマニフェストと18年度の実施状況などについて、市ホームページ上などで公開されているが、市役所や総合支所には印刷物がなく、市民の目に触れる機会が少ない。

③ マニフェストの取り組み全般（15点／20点満点）

実現が困難な項目も含まれており、挑戦的な政策を盛り込んだ点は評価できる。複数年にわたる事業は、工程表を作成するべきである。

改善要

政策の実現によって、市民生活にどのような効果や成果があったのかを、分かりやすく説明するための指標を検討すべきである。

評価結果の公表方法

今回指摘を受けた点は、市民評価の高い政策の実現に向け、今後に生かしていきます。この評価結果については、市ホームページに掲載するほか、各総合支所、地区センターなどに配置しますのでご覧ください。

■問い合わせ先 本庁政策企画課（内線415）

【早大マニフェスト研究所による相原市長マニフェストの進捗よく度（全体編）評価】

政策	評価	政策	評価	政策	評価
副県都の構築	B	どぶろく特区の取得	A	老人の健康増進と交流の場づくり	B
自治基本条例の制定	B	歴史・文化を活かした市街地活性化対策	A	小規模デイサービス施設の設置	B
成果主義などのニューパスリックマネジメントの推進	B	4年制大学の誘致	B	障害者が運営するコーヒースョップなどの公共施設への設置	A
民間からの管理職登用	A	小学校からの英会話教育	A	市町村合併の推進	A
市長交際費の全面公開	A	世界遺産登録による関連観光事業・ニュービジネスの推進	A	1％条例奥州市版の制定	A
コンビニで市税や水道料の収納	A	子育て環境ナンバーワンづくり	A	女性登用率のアップ	C
市場化テストによる民間への業務開放	A	児童保育・病後児保育の充実	A	オープンガーデンの街づくり	B
知識集積型の産業都市づくり	A			空き家を活用したIターン推進	A

➡評価基準 A＝順調に達成・順調に進んでいる B＝遅れて達成・やや遅れている C＝かなり遅れている（方針転換含む）

41人が新任、女性委員の割合は34％に上昇

新しい地域協議会委員が決まりました

地域自治区ごと設置される地域協議会委員の任期が満了し、市は5月26日に新しい委員を委嘱しました。各協議会は20人の委員で構成され、自治区内に関する市の施策などに関し、市長に意見を述べるなど重要な役割を持ちます。新委員の内訳は新任が41人で、男性66人、女性34人。任期は2年です。

■表の見方■

1号委員…公共的団体から推薦された人

2号委員…識見を有する人

3号委員…公募で選ばれた人

◎…各協議会の会長

○…同副会長

氏名の太字は新任（敬称略）

前沢区地域協議会	1号委員	鈴 木 正 侃 小 三 菅 石 徳 岩 鈴 大 千 石 及 佐	2号委員	鈴 木 菅 安 高	3号委員	大 山 今 菊
----------	------	---------------------------------	------	-----------	------	---------

水沢区地域協議会	1号委員	佐 藤 義 雄 千 遠 藤 計 小 田 林 代 藤 佳 良 佐 藤 永 シ 近 後 倉 高 吉 佐 々 木	2号委員	三 浦 千 恵 小 笠 原 力 ノ 川 孝 芳 沢 圭 三 井 橋 高 小 原 美	3号委員	笹 高 小
----------	------	---	------	---	------	-------

胆沢区地域協議会	1号委員	千 佐 藤 安 佐 々 木 青 千 佐 小 野 寺 柴 亀 三 遠	2号委員	菅 原 信 田 和 邦 渡 辺 美	3号委員	小 野 寺 テ ル 高 橋 寿 足 立 尚
----------	------	-----------------------------------	------	-------------------	------	-----------------------

江刺区地域協議会	1号委員	廣 北 菊 及 勝 山 後 今 菊 千 八 佐 小	2号委員	小 吉 菅 佐	3号委員	高 小 若
----------	------	---------------------------	------	---------	------	-------

衣川区地域協議会	1号委員	佐 藤 利 男 佐 藤 祐 宏 高 三 加 千 須 小 雪 藤 高 菊	2号委員	千 小 菅 千	3号委員	佐 藤 憲 千 高 橋 厚
----------	------	-------------------------------------	------	---------	------	---------------